



福島ロータリークラブ会報

【事務所】福島市栄町 5-1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日 12:30
【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011
【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com



<http://www.f-rotary.com/>

本日のプログラム

「ロータリー財団月間にちなんで」スピーチ ロータリー財団委員会 右近八郎 委員長
新会員スピーチ 東京海上日動火災保険(株) 福島自動車営業部長 佐藤 徹 会員

会長あいさつ

第 13 回会長挨拶

古保 猛 会長



今月はロータリー財団月間でありま
す。ロータリー財団は皆様から寄付を受
け取り、ロータリークラブや地区の人道
的及び教育的活動でロータリー財団が
承認したものに補助金を提供する、非営
利法人と定義されています。我々の寄付先としては ①
年次基金寄付 ②恒久基金寄付 ③使途指定寄付があり
ます。2016-17 年度の第 2530 地区の DDF (地区に戻る
お金) は 145,218 ドル、このうちの半分が地区補助金、
あとの半分がグローバル補助金として財団本部で預か
るようになっていきます。グローバル補助金については、
申請、承認等がやや複雑なこともあって、未だ残高が
かなり残っております。

さて本日は、指名委員会が開催されます。指名委員会
とは歴代会長を以て構成されており、次々年度の会長、
そして次年度の役員・理事の指名をするものでありま
す。それに対しまして年次総会が 12 月 31 日までに開催
されますので、総会にて、過半数以上で正式に当選とな
ります。そして次年度理事会は 1 週間以内に副 SAA、副
幹事を選任することとなっております。月日が過ぎる
のは早いもので、もう次年度の体制づくりが始まる時
期になって参りました。

最後にひとつ報告いたします。10 月 29 日～ 30 日に
かけて有志によりまして、山形県の鶴岡方面に旅行に
行って参りました。主な行程として、初日は湯殿山に登
り、あまりの寒さに皆で震えてきました。途中、徳川家
とも深い縁のある瀧水寺大日坊を訪問し、尊い即身仏
を拝見し、心清められた次第であります。加茂水族館で
は優雅に泳ぐクラゲを鑑賞し、勿論夜の宴会では大い
に盛り上がり、二次会に於いては、大カラオケ大会とな
りました。2 日目は、出羽の雪で有名な渡會酒造さんに
立ち寄り、試飲でかなり酔っ払い、そのまま羽黒山の険
しい参道にチャレンジして参りました。皆様後日筋肉
痛で苦しんだと思います。その後、庄内観光物産館にて

例会次第

- 開会点鐘 古保 猛 会長
- ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 茂田士郎 会員
- 「四つのテスト」唱和 佐藤美奈子 会員
- お客様並びに来訪ロータリアン紹介
- 11 月誕生祝い
- 地区大会表彰伝達
- 会長あいさつ 古保 猛 会長
- 食事
- 幹事報告 菅野裕一 幹事
- 各委員会報告
 - 広報マルチメディア雑誌小委員会
「友」11 月号紹介 信国一郎 副委員長
 - プログラム・ニコニコBOX小委員会
ニコニコBOX 勝見浩二 委員
- ◎本日のプログラム
- 閉会点鐘 古保 猛 会長



例会プログラムのご案内

- 11 月 17 日 (木) 辰巳屋
善方邦雄ガバナー補佐クラブ訪問
新会員スピーチ ドコモCS東北福島支店 高倉裕行 会員
- 11 月 25 日 (金) 川俣町 新川
川俣 RC と合同夜間例会

*川俣 RC 会員による新蕎麦、シャモ料理をふるまって頂きます。
*交通は、送迎バスを利用致します。

幹事報告

- 例会変更のお知らせ
●福島北 RC 8 日の例会は 9 日 (水) に変更し、川俣 RC と
合同夜間例会に変更しております。当クラブは 11/25
(金) に開催されます。
- その他のお知らせ
●本日午後 6 時より辰巳屋にて指名委員会、午後 6 時 30 分
より辰巳屋にて 11 月理事会を開催致します。

お土産を買い、ほど良い疲れと満足感に包まれながら、
福島に帰って参りました。
お世話をいただいた JTB 辺見支店長、そして参加い
ただいた皆様に御礼を申し上げて会長挨拶とします。

「ロータリー財団月間にちなんで」スピーチ



ロータリー財団委員会
右近八郎 委員長

今月は「ロータリー財団月間 (The Rotary Foundation Month)」ということで、クラブのロータリー財団委員会の委員長をしております関係で、スピーチをさせていただきます。

先ほどから、会長スピーチや委員会報告にもありますように、ロータリー財団は1917年のアトランタ大会で6人目の会長であるアーチ・クランプにより「世界で良いことをする」ために設立を提唱された基金であり、当初は26.5ドルの寄付から始まったものです。現在では、年間1億ドルを超える寄付があります。これまでに30億ドル(約3,000億円)以上を様々な奉仕プロジェクトに提供していますが、特にポリオ撲滅には13億ドル(約1,300億円)を提供し、ご案内のよう

に着実な成果を上げつつあります。今年度はロータリー財団100周年の年であり、来年2017年の6月に、奇しくも発祥の地である米国アトランタ市にて恒例の国際大会が開催される予定であり、ロータリー財団100周年を世界的に祝うことになっています。

福島ロータリークラブでは、今年度も地区目標である年間150ドル/会員を目指して寄付をお願いしていますが、昨年度は年間180ドル/会員を超える寄付をいただきありがとうございました。また本日の例会で地区表彰がありましたが、当クラブでは38名のポール・ハリス・フェロー(1,000ドル以上の寄付)会員がおり、さらに2名のポール・ハリス・ソサイアティ(PHS、毎年1,000ドル以上の寄付)会員がおります。

このように福島ロータリークラブは、これまで十分なロータリー財団支援を行っていますが、地区補助金あるいはグローバル補助金の活用も念頭に置き、今年度もより一層のロータリー財団へのご協力をお願いして、簡単ですがロータリー財団月間にちなんで、スピーチさせていただきました。

新会員スピーチ



東京海上日動火災保険(株)
福島自動車営業部長

佐藤 徹 会員

ご紹介頂きました佐藤徹です。本日、スピーチの時間を頂き誠に有難うございます。

昭和41年(1966年)7月22日郡山にて誕生いたしました。

東京海上日動の福島自動車営業部に本年4月着任し、実家である両親宅から路線バスで日々通勤しております。単身赴任で、妻・子供は川崎市中原区在住。ちなみに、自動車営業部は、県内の自動車販売会社様を担当している部署です。一方、それ以外の代理店さんを担当しているのが、福島支店となります。高校卒業以来、22年ぶりの両親との生活ですが、7カ月経過した今、感謝の気持ちと多少の煩わしさが心の中を行ったり来たりしている今日この頃です。

本日は、人生・社会人の諸先輩方が多数おられる中、中々話づらい面がありますが、日頃会社生活における私の人材育成に関する考え方・実践していること等をお話しさせていただきます。

入社28年目(営業部門25年間、内部部門2年間)となりますが、営業課長時代10年を経て、内部監査部(2年間)へ異動となり、現在営業部門の部長という職制で仕事に従事しております。私が名古屋時代に初めて営業

課長になり2年目に上司が変わりました。その上司とは2年間の付き合いだったのですが、色々勉強になる指導・教育を受けました。その中で当時から今でも続けていることがありまして、それが「一流の社員を目指そう」という「教え・考え方」です。具体的には、9つの項目から構成されているのですが、本日は時間の関係もあり項目を絞ってお話、ご披露したいと思います。

一つ目は、「他人からの評価ではなく自分の軸を持って行動できる社員になる」ことです。他人から評価されることは純粋に嬉しいことですが、他人からの評価を得るために行動するのではない、ということです。自分になりたい社員像を描き、少しでも近づけるように自分で努力することが大切ということです。その目標に少しでも近づいたら、上司や他人が気づかなくても、自分で自分を褒めてあげ、一人でガッツポーズをする、そんな価値観を持つことが重要ということです。これは、中々難しいもので、一歩間違えると「自己中心的な思考」に陥る可能性があります。また、我々は組織で仕事をしていますので、スタンドプレーをして、結果メンバーに迷惑をかける可能性もあるのですが、営業で外に出ている時に、担当の代理店さんやお客様から褒められることがあっても上司は知る由もないですし、そんな時に自分で自分にガッツポーズをするのが凄く恰好良いよね、と言ってます。更に、少々ニッチな話ですが、人事考課のフィードバックを受けた時、自分が思い描いた評価を下回る評価を受けるケースがあるのですが、そんな時にこの言葉を思い出すのもいいかもしれません。

話がズレますが、「褒める」ことで部下を育成するノウハウ本を見かけますが、私は逆ですね。褒めて育つなら昔から皆さん実践してますよ。むしろ逆に、人間は逆境に立たされた時、火事場の馬鹿力的な能力を発揮する時があります。要するに真剣に考えざるを得ない環境です。生きるか死ぬかまで、とは言いません。でも、その位真剣に自分を振り返り考えることは人生に何度かあってもいいと思っています。毎日ですとメンタルになる可能性がありますから注意を要しますね。ここ数年流行りの「適応障害」って病名ですね。

また、話は飛ぶんですが、現在中3の娘が中1時代に学校で悪さをしたんですね。妻から叱って欲しいと言われて、私は、学校を辞めて働きなさい！と言ったんですね。流石の娘も黙って私の言葉を聴いてました。よっぽど堪えたのかそれ以降妻からの相談はありません。恐らく、娘なりに真剣に考えたんだと思います。

脱線しましたが次は、「イザという時に強い社員を目指そう」ということです。人は普段、普通にしている時には殆ど他人との差は分からないんですが、イザという時、ちょっとしたイザという時にその人の実力や、その人が普段から何を考え、何を心がけているのかがはっきりと分かるんですね。普段から「イザという時が勝負」と常に強い意識を持ち続けること、が大切になってきます。要するに、「ぼうっとしてるな！」ということ。全てのイザにナイスリーに対応することはできませんが、様々なリスクや課題を認識することと、先を読んだ営業活動を心掛けていることがある程度できていると、そんなに慌てることもなく対応することができるんですね。想定外が極小化されるんです。

次に3つ目ですが、「高いプロ意識を持つ」ということです。中々これも簡単ではないですね。ここで言うプロ意識の高い社員というのは、自分の役割を十分認識して求められている役割に対して、最大限の努力をすることです。そして、組織には様々な目標があるのですが、それらに向かって工夫に工夫を重ねて純粋に努力する、そんな集団・組織が結果的に最も効率が高く、働きやすい職場になる、ということです。当たり前ですが職場は学校と違います。同僚、与えられる仕事、そして役割に対して好きとか嫌いとかを言ったりするのはプロの社員がすることではありません。アマチュアですね。過去、同じ営業課内でペアの男女社員が口も利かない状態になったケースがありました。双方に事情を聴くと大したことの無い理由でした。要するに、相手が嫌い！だから仕事も協力的になれない。自ら考えて行動することもしない。残念ですね…。私は、常日頃就業時間内は、好き嫌いで仕事はするな！と言ってます。但し、休日やアフターファイブで自分の時間やお金をかけて嫌いな同僚や上司と付き合う必要はない！とも言ってます。でも、真剣に努力を重ねている社員は、おおよそアフターファイブの付き合いも限られた範囲で程々に出来てますね。人間力が向上するんだと思います。相

手をゆるす心が芽生えるのかもしれませんが、懐が深く・大きくなるんでしょうか。

次に「大切なことと、どちらでもいいことの判る社員を目指そう」ということです。会社生活でも私生活でも日頃起こる事象・事柄は、どちらでもいい、どうでもいいことが多いと感じています。例えば、社内で起こる案件で、上司や先輩からどちらでもいいことを指摘された時に「どっちでもいいのに…」と渋々対応するのは修行が足りないということです。どっちでもいいこと、譲っても大して問題にならないことは、にっこり笑っていつでも譲ることが大切だと伝えてます。大切なことは、どうしても譲れない時や、どうしても納得できない時に、上司や先輩に何としても食い下がることなんです。一度言って説得できずに諦めて、後日事件が起きて「だからあの時言ったのに…」なんていう事態を生じさせては駄目なんですね。やはり、諦めず食らいつくことも時には重要なんですね。どうでもいいことと、大切なことを判る社員になろう！と言い続けてます。

最後に、「判断力と目的実現力の高い社員になろう」ということです。自分が課長ならあるいは部長ならどう判断するのか、ということに常に意識して仕事をして欲しいと言ってます。私だったら、担当役員(常務)だったら、社長だったら、といった感じで判断をすることです。高い判断力を身に着けることが「一流の社員」を目指す上で重要な要素であり基礎だと思っています。常に、判断材料となる情報を収集し、「真剣に考えること」と同時に、他人の意見にも耳を傾ける柔軟さが大切だと伝えてます。

次に、重要なことは「目的実現力」を高めることです。そのためには、社内外で信頼される社員にならなければなりません。社外で一生懸命努力して評価されているのに、社内で信頼されない(目的実現力の低い)社員は、各種商品の約款や規定に無頓着であったり、報告書を書かないとか、締め切りを守らないとか、細かいところが抜けるとか、机上やファイルがだらしない等の社員であることが多いような気がします。言っていることは、極普通のことなのですが、これが中々できないのが現状です。これは、語弊のないよう言いますが、当社全体があまりイケてない社員ばかりということではないです。ゆとり教育の弊害でしょうか、会社に入る前に一定程度教育を受けているはずなのですが、人として、社会人として、当社社員として、といった心構えから教育しないとちょっとヤバイかなという社員もいるんですね。世の中全体がそんな感じなのかもしれません。採用したからには、入社したからには、ネガティブなことは言ってもらえません。教育し続けることしかないと思ってます。皆様方の組織を振り返ってどうでしょうか？少々生意気なことを申し上げましたが、もし、本日お話ししたことが少しでも皆様方の組織において、参考になるとしたら幸いです。

最後に、この「一流の社員」の肝があるんですが、そ

これは「社員全員が社長になることはできないが、全員が一流の社員になることはできる」ということです。残念ながら、同期入社で全員が所謂管理職(当社では、課長・支社長・室長という役職名)になれないんですね。100人いたら70～75人程度でしょうか。自分と職場を同じにしたメンバー全員管理職に昇格して欲しいのですが、現実には厳しいです。昇格できそうもないメンバーでも、モチベーションを下げることなく気持ち良く働いてもらいたいという思いがここにはあるんですね。私自身のことですが、メンバーに対して「私は未だ2.5流である」と言ってます。恐らく「一流の社員」を目指して直向きに努力する姿が一流なのかもしれません。まだまだ努力が足りない自分であることを皆様の前で披露といたしましょうか吐露させて頂いたところで、スピーチの締めとさせていただきます。

本日は貴重な時間を頂き、また、ご清聴に対して感謝致します。最後に、本日配布されました「MONTHLY LETTER 11月号」P13に物故会員(石橋秀郎氏・郡山RC)が掲載されております。私の義弟であります。故石橋秀郎氏に哀悼の意を表してスピーチを終わりと致します。

ありがとうございました。

表彰・伝達

●地区大会表彰伝達

国際ロータリー表賞

- ・国際ロータリー会長賞

地区表彰

- ・会員数純増クラブ上位第5位
- ・新会員入会者数第1位 17名
- ・平均出席率上位第9位

ロータリー財団寄付

- ・クラブ表賞 年次寄付・恒久基金第2位
会員一人当たりの年次寄付額第10位
- ・個人表彰
菅野 晋 会員 相良元章 会員
(新ポールハリスフェロー)
右近八郎 会員 浦部 博 会員
幡 研一 会員 渡辺健寿 会員
(マルチプルポールハリスフェロー)

米山記念奨学会寄付

- ・クラブ表賞 寄付額上位第3位
米山功労クラブ第29回
- ・個人表彰
加藤義朋 会員へ感謝状伝達
白岩康夫 会員 9回
幡 研一 会員 6回
児玉健夫 会員 5回
(米山功労者マルチプル)
相良元章 会員
長谷部一雄 会員
(新米山功労者)

永年在籍 40年
皆出席 20年

渡邊又夫 会員
河田 亨 会員

11月誕生祝い ~おめでとうございます~



佐藤順一 会員
昭和23年11月1日
佐藤英典 会員
昭和21年11月7日
菅沼 裕 会員
昭和38年11月8日

江花 亮 会員
昭和10年11月10日
内池 浩 会員
昭和18年11月22日
佐藤良智 会員
昭和49年11月28日

私のひとこと

加納武志 会員



私が福島ロータリークラブに入会させて頂き約三年が過ぎました。その間にフィリピンのマリキナロータリークラブの皆様や台湾の文胡ロータリークラブの皆様との交流など、福島ロータリークラブに入会していなければ出来ない素晴らしい経験をさせていただきました。それぞれの国に出かけた時は、個人旅行で出かけた時とは違った現地の人々との交流を持つことができ本当に心に残る思い出となりました。機会があればできる限り台湾・フィリピンと出かけて、それぞれのロータリークラブの皆様やそれぞれの国に対し自分なりに何が出来るか考え、今後も交流をさらに深めていきたいと思っております。

ニコニコBOX報告 (報告)勝見浩二 委員

本日のニコニコBOX投入額 38件 ¥90,000 累計 ¥1,065,000

古俣 猛 会長

近頃急に寒くなりました。皆様体調管理お気を付け下さい。本日の右近八郎会員、佐藤徹会員のスピーチ大変楽しみにしています。

佐藤 徹 会員

本日スピーチをさせていただきます。古俣会長からのプレッシャーもあり、緊張しております。

菅沼 裕 会員

誕生日ありがとうございます。ロータリー入会4年になりました。これからもよろしくお願ひ致します。

佐藤英典 会員

誕生日祝いありがとうございます。古希になりました。

江花 亮 会員

誕生日のお祝いをしていただきありがとうございます。

内池 浩 会員

びっくりトランプ! どうする日本。

坪井大雄 会員

元会員のNTT志村部長が開催に尽力された「ワンちゃんの全国競技大会」が今年も福島で開催されました。見事、相良会員の愛犬ジャル君が「3位」になりました。志村元会員とも旧交をあたためることができました。

他クラブ会員より/山内 功/茂田士郎/反後太郎/佐藤朋幸/江刺家宏樹/土屋敦雄/野原邦亮/佐藤美奈子/小原敏/白岩康夫/三木エリカ/小林仁一/齋丸直久/井上賢司/五阿弥宏安/安藤錬雄/幡 研一/児玉健夫/森岡幸江/信国一郎/辺見哲郎/菅野裕一/八巻恵一/氏川守義/長谷部一雄/黒崎浩一/田沼紀美子/岡田新也/相良元章/勝見浩二/増子 勉